



# 港南中便り

第12号

学校公式ホームページ <https://konan-j.esnet.ed.jp/>

先日、青少年赤十字から「ソルフェリーノの丘のいとすぎ」を贈呈していただきました。そのいとすぎを南校舎西側の庭に、赤十字の方と生徒会役員で植樹しました。



## < いとすぎを植樹する生徒会役員 >

スイス人の実業家アンリー・デュナンは1859年イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノで悲惨なありさまを目の当たりにしました。デュナンは放置されていた負傷者の救護活動にあたりました。

「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救われなければならない」

ジュネーブに戻ったデュナンは、この戦闘の様を『ソルフェリーノの思い出』に著し、この中で国際的な救護団体の必要性について訴えました。この本はヨーロッパ各国に大きな反響を呼び、1864年にはジュネーブ条約が調印されて、国際赤十字組織が誕生しました。

「苦しんでいる人を救いたい！」この赤十字の精神を受け継いでいくために、港南中の生徒会も、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕しようとする態度を育むため、自ら「気づき、考え、実行」できる活動に取り組んでいます。

## 働く人に学ぶ会 —働くことの大切さと自分の生き方—

先月、1年生は、総合的な学習の時間に「働く人に学ぶ会」を開催しました。生徒たちは、八つの講座に分かれ、それぞれの職業に就いて働いておられる方に仕事についてのお話をしていただきました。生徒は前半と後半で移動し、希望する二つの講座で、お話を聞き、学びました。

### < 講座 >

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1 コンピュータ関係 (ゲームクリエイター) |           |
| 2 スポーツ選手               | 3 銀行・金融関係 |
| 4 美容・理容関係              | 5 看護師     |
| 6 市議会議員・会社員            | 7 建築・設計関係 |
| 8 自動車整備関係              |           |



< 内 容 >

- 具体的な仕事の内容
- 今の仕事に就いたきっかけ
- 今の仕事に就こうと考えるようになった年齢
- 仕事をする上で感じる喜びや生きがい
- 仕事の厳しさや苦勞など
- 仕事に対する想いや仕事への情熱
- 今の仕事に対する将来の希望や抱負
- 中学生に対するアドバイス



この学習を通して、1年生は、社会に目を向け、他者の生き方にふれることができたようです。そして、職業への関心を持ち、働くことの大切さや自分の生き方についての考えを深めていきました。

# ★ 港南中生の活躍 ★

< 卓球部男子 >

- 松山地区中学団体卓球対抗戦 男子団体 **優 勝**
- 愛媛県中学選抜団体卓球大会 兼 全国・四国中学選抜団体卓球大会愛媛県予選会  
男子団体 **2 位** → **四国大会出場**

< 軟式野球部 >

- 少年の部 **優秀選手** 3年 ○

< 剣 道 部 >

- 愛媛県少年剣道選手権大会 中学2年生男子の部 **優 勝** 2年 ○  
**準優勝** 2年 N

< 技 術 部 >

- 中学生創造ものづくり教育フェア・創造ロボットコンテスト愛媛県大会  
活用部門 **審査員特別賞** 3年 M  
3年 U

< 文化活動 >

- 読書感想画愛媛県コンクール **佳作** 1年 I
- えひめピカイチコンテスト エピソード部門 **入選** 2年 O  
塗り絵部門 **入選** 1年 I I  
M K  
T  
研究部門 **入選** 2年 S
- えひめこども美術展 **愛媛県入選**
  - 絵画の部 3年 M
  - デザインの部 3年 I 3年 U
  - 彫刻の部 3年 M 3年 U
  - 硬筆の部 1年 I 2年 N 3年 N
  - 半紙の部 1年 T 2年 K 3年 S